



令和4年度 第4号 令和4年7月11日

鶴 星

阿久根市立鶴川内中学校

校 訓

スクールコンセプト

ともに夢と希望を育む鶴川内中

協 自 自  
調 律 主

一 校 一 風

育てよう花と心と大きな夢を

## 校長室の窓から 光陰矢の如し（こういんやのごとし）

校長 井久保 康彦

「光陰矢の如し（こういんやのごとし）」と言いますが、4月6日にスタートした1学期がもうすぐ終業式を迎えます。過ぎてしまえばあっという間だったような気もしますが、これまでの授業日は1・2年生が74日、3年生は75日でした。みなさんにとって充実した学校生活となったでしょうか。

さて、新しい学年の初めにあたり、みなさんに学校生活を送るうえで三つのことをお願いしましたが、少しでも意識して生活してもらえましたか。

一つめにお願いしたのは、「学校は勉強する場」であるということです。自分から進んで計画的に学習し、「予習・授業・復習」の学びのサイクルをつくりあげてほしいということをお話しましたが、意欲的な学習態度だったでしょうか。中学生としての三年間はあっという間に過ぎていきます。卒業後の高校や上級学校の選択を迫られる時もすぐにやってきます。その時になって、学力や試験の結果で「行ける学校」を選ぶのではなく、自分の進路を見据えて「行きたい学校」に進んでほしいのです。そのためには今のうちから十分な学力を備える必要があります。次に中学時代には「心と体を鍛えること」が大切であることを話しました。少しでも自分自身を高めるために努力したり、我慢したりできたでしょうか。三つめは、先に述べたように時間には限りがあります。したがって読書できる冊数も限りがあるので、時間を見つけて「良い本をたくさん読んでほしい」とお願いしましたが、何冊読めたでしょうか。

いよいよ7月21日から始まる夏休みですが、8月31日までの42日間もの長い時間ですから自由に使える時間がたくさんあります。夏休みだからこそチャレンジできることもたくさんあるはず。起床してから就寝まで、自分で時間をしっかり管理して有意義な時間を過ごしてほしいものです。そこで、以下に学年の発達段階に応じて、取り組んでほしいことを書きましたので、実践してみてください。

### 『1年生の皆さん』

中学生として迎える初めての夏休みですので、小学生の時よりもさらにステップアップした過ごし方をしましょう。

夏休みの学習内容も課題への取り組みだけに終わらず、苦手を克服するための学習や好きなことをさらに伸ばす学習をすることで、中学生としての学習習慣をつくりましょう。

### 『2年生の皆さん』

昨年の夏休みの使い方を思い出してください。どんな過ごし方をしましたか。終わりに近づいて慌てたり苦しい思いをしたりしませんでしたか、計画的な過ごし方はもちろんですが、3年生に向けてのしっかり準備をするために有効に使いましょう。

「3年生になってから！」で手遅れになることもあります。時間はみな平等に与えられていますが、その活用の仕方によって結果は大きく変わってしまいます。

### 『3年生の皆さん』

自分の進路実現のために進路選択する時がまもなくやってきます。『夏を制する者は、受験を制する』と言われるほど夏休みの活用の仕方によって8ヶ月後の自分が大きく変わることは間違いありません。人生は選択の連続ですが、最初の大きな分岐点であり、試練でもある『受験』を乗り越えるために今までで一番の努力をしてみてください。

努力は必ず自信になります。

最後に、保護者の皆様には1学期の教育活動へのご協力とご支援をいただき心から感謝申し上げます。生命に関わるような事故やトラブルもなく順調に学校生活を送ることができました。夏休み期間中も大過なく子供たちが笑顔で過ごせるようにご家庭での見守りをお願いします。

## 主な行事予定

月	日	曜	7月～9月前半の主な行事
7	13	水	高校出前教室 学校運営委員会
	14	木	かごしまジュニア検定
	15	金	おはら節・ハンヤ踊り学習
	20	水	終業式 美化作業
	21	木	三者面談（～29）
	30	土	みどこい祭
8	1	月	出校日 PTA役員会
	11	木	リフレッシュウィーク（～17）
	15	月	閉庁日
	19	金	出校日
	21	日	PTAリサイクル活動
9	28	日	PTA奉仕作業
	1	木	始業式 身体測定
	2	金	実力テスト（～5）
	7	水	体育大会予行練習
	11	日	第76回体育大会

児童生徒の保護者・地域住民への合同説明・意見交換会の日程は以下の通りです。

8月1日（月）19:00～ 鶴川内集会施設

8月5日（金）19:00～ 折多地区集会施設

水難事故防止、熱中症対策に努め、健康に留意して過ごし、夏休みの計画を立てましょう。

阿久根市小・中弁論大会 市長賞

題「はじめの一步」

奥園 こゆき

自らの地域での実践や体験を踏まえ、阿久根市の将来について考えさせられる内容でした。



努力目標

夏休みの学習と生活設計を立てよう。

一事徹底

「授業の受け方5章」を再確認しよう。

## 高等学校説明会



6月2日(木)に、8校の高等学校の先生方が説明してくださいました。

これからの社会の変化を踏まえ、中学校卒業後の進路先について知るとともに、どのような校風、学科等があるか聞くことができました。自らの意思で進路を選択し、今の生活を見直し、自己課題の解決に向けて視点をもって学んだ時間になりました。

## 健康教室・学校保健委員会



6月10日に家庭教育学級を兼ねて健康教室、その後、学校保健委員会を行いました。

健康教室では、一般社団法人国際食学協会理事で食学ミネラルアドバイザーの国光美佳先生から、精神や神経に安定にも欠かせない栄養素である「ミネラル」を意識した食についてお話いただきました。未来の自分を想像しつつ、グループごとにロイロノートを活用した心と体を整えるミネラル献立づくりを通して、食と心のつながりを学びました。

## 出前授業(出水商業)



6月17日に高校生6人も来校し、ビジネスマナー向上の取組をしました。

今回の出前授業では、出水商業高校から、6人の高校生も来校して講話してもらいました。礼法指導を中心によりよいコミュニケーションの具体的な作法などについて学びました。来月初旬にある職場体験学習で、今回の学びを生かしていきます。

## 学級PTA スマホ・ケータイ安全教室



6月24日に家庭教育学級を兼ねて本校の課題である情報モラルについて学びました。

株式会社ドコモCS九州のケータイ教室インストラクターである石井優花さんが事例をもとに、スマホ・ケータイの安全な使い方を、ZOOMで講話くださいました。親子で、講話を聞き、今の使い方について見える化を図るとともに、危惧されるトラブルや健康被害について学びました。今後を生かしましょう。

## ★7人の病人

病院の病室に7人の患者がいた。彼らは、死の宣告を受けた患者で、自力では歩けない末期症状の者たちばかりだった。その病室は細長い形の病室で、横の壁の一番奥の方に小さな窓があった。そして、一番奥の窓際のベッドからのみ、外が見えるのだった。

窓際のベッドに寝ていたのは、ジミーという男。ジミーは毎日、窓から見える外の光景を、他の患者たちに語って聞かせていた。「おーい、みんな。今日は公園のチューリップの花が咲き始めたぞ。チョウチョウも飛んでるよ。」「おーい、みんな、今日は子ども達が遠足だよ。みんな楽しそうだなー。あつ、手をつないでる子もいるよ。かわいいなあ。」死を待つばかりの患者にとって、ジミーが教えてくれる外の様子だけが、唯一の楽しみだった。

そんな中、一人だけ心がすさんだ男がいた。入口から2番目のベッドに寝ているトムという男だ。「ジミーのやつ、いつも外の景色を独り占めしやがって。」ある朝、みんなが目覚めてみると、窓際に寝ていたはずのジミーがいない。夜中のうちにジミーは亡くなっていたのだ。トムは「しめた」とばかりにほくそ笑み「俺を窓際のベッドに移してくれ」と看護師に頼んだ。しかし、看護師が顔を曇らせて、頼みを聞いてくれないので、トムは声を荒げて怒鳴った。そこで看護師は仕方なくトムを窓際に移すことにした。移してもらう間、トムは思った。「これで、外の景色を独り占めできる！俺は、お人好しのジミーのように、みんなに話なんか聞かせないぞ。」そして、窓際のベッドに移され、窓の外に目をやった瞬間、トムは愕然とした。

窓の外に見えたのは公園でもチューリップでもなく、隣のビルの灰色のコンクリートの壁だったのだ。トムは一瞬にして、すべてを理解した。「そうだったのか！ジミーは、俺たちの心を励ますために、この灰色の壁を見ながら、外の世界を想像して語ってくれていたんだ。」その日からトムは、ジミーに負けない想像力を働かせて外の光景をみんなに語り続けた。

きみは何を見聞きし、何を語り、何を大事にする人でありたいですか？

## 地区総合体育大会

6月14日(火)~16日(木)に団体戦、個人戦が行われました。



コロナウイルス感染防止のため、中止した年もありました。こうして、総体を無事に開催できたことが何より喜びです。応援、ありがとうございました。

男子団体戦 第2位  
男子個人戦 第4位  
池田文児(3) 又間 力(3)